

「働く車大集合」で自衛隊車両に長蛇の列！



自衛隊ブース前にできた長蛇の列



1/2tトラック（パジェロ）前で乗車を待つ来場者

神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 岡山1海尉）は、5月5日（金）、海老名中央公園で開催された「働く車大集合」に参加し、広報活動を実施した。

同会場には、普段接する機会の少ない消防車、救急車などの緊急車両やシヨベルカーなどの建設車両とともに、自衛隊からは第4施設群の協力を得て、偵察バイク及び1/2tトラック（パジェロ）を展示し、多くの親子連れで賑わった。

自衛隊ブースに訪れた来場者は、隊員と一緒に記念撮影をしたり、迷彩服を試着して自衛隊車両に乗車し、写真撮影などを楽しんでた。また、募集相談コーナーには「息子に受験を勧めたい」という方も訪れ、自衛隊の役割や活動を紹介すると、自衛隊の職種の高さや任務の多様さに驚いている様子であった。

厚木募集案内所は「今後も、市民と直接触れ合えるイベント等に積極的に参加し、自衛隊への理解や関心を深めてもらえるよう努めていく」としている。

スポーツ専門学校で制度説明会

神奈川地方協力本部上大岡募集案内所（所長 平原1陸尉）は、4月26日（水）、横浜YMCAスポーツ専門学校において、今回が初となる自衛隊制度説明会を実施した。

当日は、スポーツトレーナーコースの3年生14名と担当教諭1名が参加し、体育会系の学生らしく明るく和やかな雰囲気の中にも、来春卒業を控えていることもあり、真剣な眼差しで説明を聞いている姿が印象的であった。学生たちに関連する職場として自衛隊体育学校を紹介すると、同校自体の存在やオリンピックで活躍した自衛官アスリートを知らない学生も多く、普段からのPRの必要性を再認識させられる場面もあった。学生からは、「入隊後、一番辛かった訓練は何ですか」「自衛隊で取得した資格を教えてください」などの質問があり、広報官の経験談に熱心に聞き入るとともに、自衛隊で取得できる資格の多さに驚いている様子であった。

上大岡募集案内所は、「今後も積極的に学校訪問を実施し、自衛隊に対する理解と信頼を得るとともに、優秀な人材獲得に努めていきたい」としている。



説明に聞き入る学生たち